

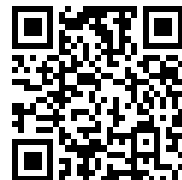
校訓： 進取 敬愛 剛健

児童像【考える子 思いやる子 たくましい子】



英田っ子

学校だより 12月号
令和3年11月29日
校長 稲垣 優子



英田小 HP QR コード

2 学期を通して培った 達成感や成長を自信へ

とても暖かな日が続きましたが、やはり師走に近づき、ぐっと寒い日が増えてきました。

11月4日の英田っ子フォーラムでは、多くの保護者の皆様にご参観いただきました。これまでの学習の成果を発表する子どもたちの姿に成長を感じると共に、このコロナ禍になんとかこのような参観の機会をもつことができたことを本当に嬉しく思いました。25日には「ふれあいチャレンジ」という縦割りグループでの活動も行うことができました。2つの縦割りグループで1つのイベントを考え、前半・後半で、イベントを回る側とお世話をする側に分かれて行いました。1人1人が自分の役割をもって会に参加したことで、みんなが活躍する楽しさを味わえた会となりました。

また11月に実施した様々な行事では、どの場面でも、話を聞く姿や自分を表現する姿、全体の場での挙手発言など、一段と成長したあがたっ子の姿が見られ、とても誇らしく思えました。

さて、12月は2学期のまとめの時期です。学習面・生活面での今の自分をふり返し、十分でない点を改善しながらも、達成感や成長を認め、見える化し、次への自信につなげていけたらと考えています。ご家庭でも子どもたちの頑張りをさらに認め、励ましてくださいますよう、お願いいたします。



12月の月テーマ「人権・」

みんなちがってみんないい

<企画委員会の提案する活動>

【重点】人権週間に合わせて、言葉づかいに関する取組をさらに進めていきます。

【取組】①「こんな時、なんて言ったらいい？」企画委員が作成した掲示物を校内に貼ることで、言葉づかいについて考えられるようにしていきます。



②「ありがとうの桜を満開にしよう」ありがとうメッセージを募集し、放送で紹介するとともにメッセージを桜の木に貼っていきます。



【11・12月の学習目標】

分かったことを自分の言葉で書こう

【重点】①自分の言葉でまとめを書けた児童を取り上げ、全体に広めていきます。

②ノートを中心に、書く力をさらに伸ばします。

【取組】①自分の言葉でまとめを書けた人数に合わせて、クリスマスツリーの掲示にオーナメントを付けていきます。



②1つ上の学年のノートを見る機会を設定し、良いところを書いた付箋を渡したりよいところを自分のノートに取り入れたりしていきます。

心にたまった花丸貯金で本物の花を咲かせよう～環境委員会の取組より～

9月にいじめ防止の取り組みの一環として行った「ふりかえりで心に花丸貯金を」。たまったたくさん花丸たちを何とか活用できないかと考え、環境委員会が花丸の数をクラスで合計し、その数に応じて各クラスに実際の花の苗とクラスの名前を書いたステッカーをプレゼントしました。そして11月中頃、各クラスでプランターに花の苗を植えました。

「ともだちにあいさつができたよ」「友だちをきずついたり、怒らせたりする言葉を言わなかったよ」「ありがとうや優しい言い方ができたよ」など、自分で自分にあげた花丸が本物の花になって玄関を彩ってくれています。見ているだけで心がとても温かくなります。

